

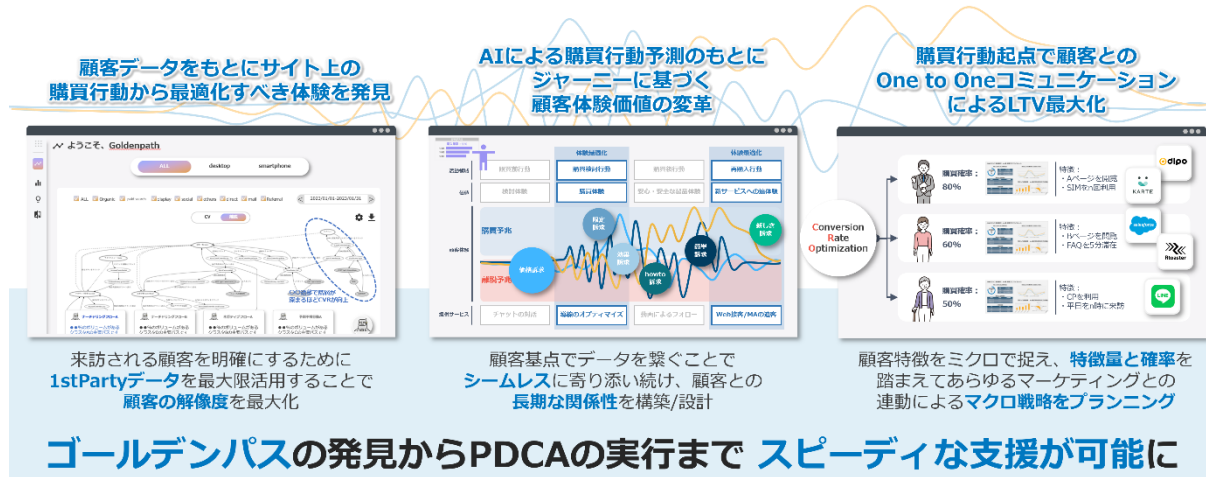
2024年1月22日  
株式会社電通デジタル

## 電通デジタル、「AI 活用型コンバージョン率改善サービス」 において Google Cloud の BigQuery 活用に対応 - ゴールデンパスの発見を数分で行い、レポートから PDCA の実行までスピーディな支援が可能に -

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、Web サイトのコンバージョン率（以下、CVR）改善を一括で支援する「AI 活用型コンバージョン率改善サービス」※1において、Google Cloud の BigQuery 活用に対応するメニューを追加し、本日より提供を開始します。

2021年12月より提供している「AI 活用型コンバージョン率改善サービス」は、企業の Web サイト内において、AI でユーザーの行動を精緻に分析し、コンバージョン（以下、CV）予兆・離脱予兆の発見と CV 起点のクラスターを抽出し、CV が高まるゴールデンパス※2を発見します。その上で、最も効果の高い CVR 改善を導出し、パーソナライズの PDCA・改善策の実行まで一気通貫で対応するサービスです。

### <「AI 活用型コンバージョン率改善サービス」の概要図>



2021年12月の提供開始以来、これまで数十社以上にサービスの提供をしてきましたが、この度、Google Cloud の BigQuery との連携を行い、Google アナリティクス 4（以下、GA4）のデータを AI を活用して分析することで、これまで1カ月程度かかっていたゴールデンパスの発見をわずか数分で行うことが可能となり、レポート作業が数日で実施できるようになります。電通デジタルではこれまで多数の企業の Web サイトのグロース支援を行ってきました。レポート業務の効率化に伴い、企業の Web サイトの CVR 改善において PDCA のプランニングから施策実行まで、よりスピーディに実行することが可能になります。

## ■BigQuery がデータ活用基盤として利用される理由

BigQuery は、多くの企業で導入されている Google アナリティクス・GA4 において、RAW データを連携できるデータウェアハウス<sup>※3</sup>であり、データ活用において重要なツールです。そのため、多くの企業で、オンラインだけでなく、店舗等で取得したオフラインのデータも BigQuery に蓄積し、データウェアハウスとして利用されるケースが増えています。

BigQuery の詳細については以下の公式サイトをご参照ください。

<https://cloud.google.com/bigquery?hl=ja>

電通デジタルは、今後も Web サイトの CVR 向上において AI 技術を活用したサービス開発・提供を推進し、企業の事業成長に貢献します。

※1：電通デジタル、データアーティストと「AI 活用型コンバージョン率改善サービス」をパッケージ化

(2021 年 12 月 9 日発表) <https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2021-1209-001139>

※2：多岐にわたる Web サイト内行動の経路の中で、CV に至る主要な導線

※3：企業の Web サイトやシステム、アプリ、クラウドサービスなどから定期的にデータを取得し、蓄積していく「データ倉庫」

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアント企業の事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

## 【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル ブランディング&コミュニケーション部 広報 PR グループ

長田・宮本 Email : [press@dentsudigital.co.jp](mailto:press@dentsudigital.co.jp)

## 【本事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル グロースコンサルティング事業部

好村 Email : [gc\\_cro@group.dentsu.co.jp](mailto:gc_cro@group.dentsu.co.jp)